

事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業（医療に関する事業：東松島市子ども医療費助成事業）						
補助事業者	東松島市長 渥美 巖						
実施場所	東松島市内						
補助事業の成果の目標	本事業は、7歳（小学1年生）～15歳（中学3年生）までの児童・生徒に対して、医療費の自己負担分を助成することで、子育て世代の負担軽減と子どもの適正な医療機会の確保を目標とし、実施するものである。						
補助事業の内容	7歳（小学1年生）～15歳（中学3年生）までの児童・生徒における医療費の自己負担分に係る費用を助成						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和12年度まで						
事業費及び交付金額		平成23年度～28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度以降予定	計
	事業費	円 538,531,214	円 117,182,323	円 116,957,689	円 91,880,437	円 1,298,000,000	円 2,162,551,663
	交付金額	611,597,000	80,000,000	90,000,000	80,000,000	914,000,000	1,775,597,000
	基金造成額 市町村費	0	0	0	0		0
	その他	0	0	0	0		0
	運用益	243,358	56,073	25,417	25,490	170,309	520,647
	合計	611,840,358	80,056,073	90,025,417	80,025,490	914,170,309	1,776,117,647
	基金処分額	425,948,000	96,500,000	90,000,000	90,000,000	1,073,669,647	1,776,117,647
基金残高	185,892,358	169,448,431	169,473,848	159,499,338	—	—	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	一回あたりの医療費助成額は平均2,087円となっている。助成額から受診者数を割り戻すと、対象となる児童・生徒の一人あたりの受診回数が約13回となっており、各家庭における医療費の自己負担額の軽減がされ、子どもの適正な医療機会を確保できた。 周知については令和2年6月発行の「市報ひがしまつしま」及び市ホームページに掲載し、医療受給者証下段に「この制度は特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用しています。」と印字を行っている。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も子育て世代の負担軽減と子どもの適正な医療機会の確保を目的とし、事業を継続的に実施していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						